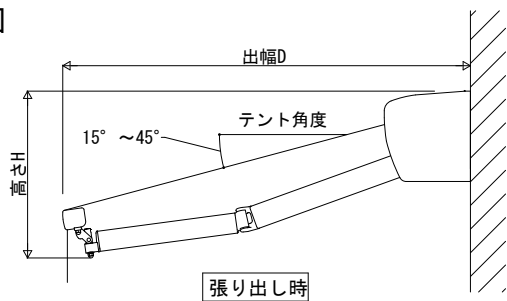


# パラソリア

## ■パラソリア Bタイプ

### ■側面図



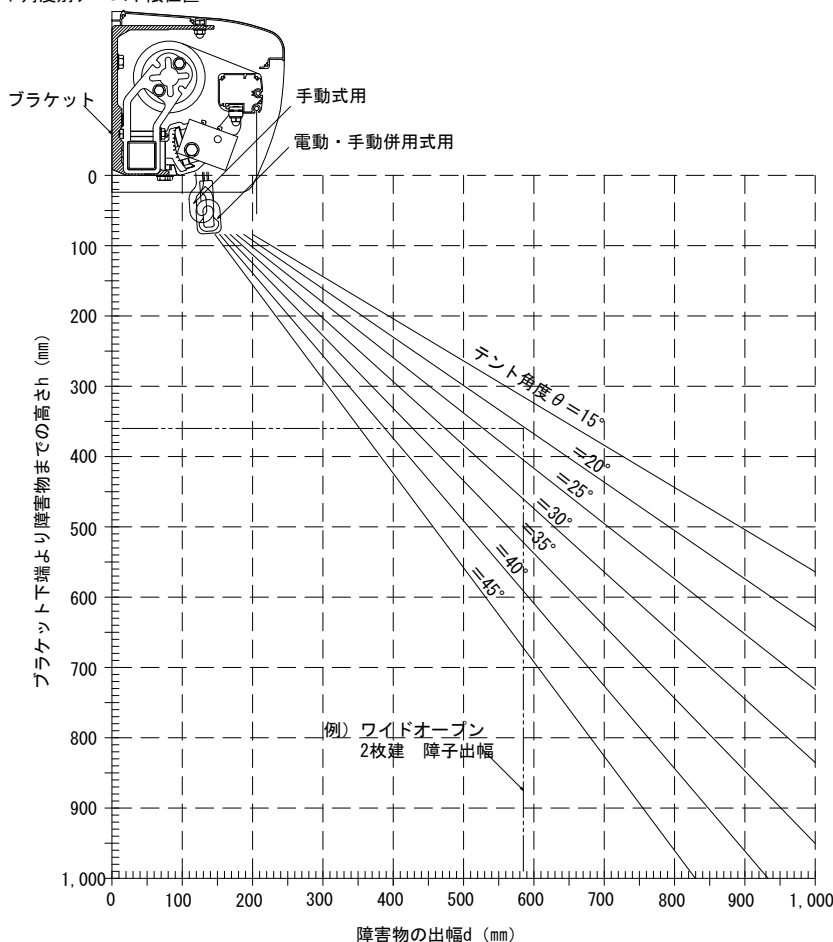
呼称D	寸法	テント角度						
		15°	20°	25°	30°	35°	40°	45°
D10	D	1,159	1,131	1,093	1,048	994	933	867
	H	477	567	654	736	812	882	945
D15	D	1,513	1,475	1,425	1,364	1,294	1,214	1,125
	H	574	696	812	922	1,025	1,120	1,207
D20	D	1,986	1,935	1,869	1,789	1,695	1,589	1,472
	H	701	863	1,018	1,167	1,306	1,435	1,553
D25	D	—	2,395	2,312	2,212	2,096	1,964	1,818
	H	—	1,030	1,225	1,411	1,586	1,750	1,899
D30	D	—	2,854	2,756	2,636	2,497	2,339	2,164
	H	—	1,197	1,432	1,656	1,867	2,064	2,246

— : 設定不可角度

### ●障害物対応 設置寸法

オーニング下部に障害物がある場合テント角度を事前に決定し、テント角度別アーム下限位置を参照し、決定したテント角度線に障害物が接しない高さに設置する。

テント角度別アーム下限位置



左表のテント角度別線は風荷重を受け下がった状態のアーム下端を示します。

参考) ワイドオープンの建枚数別障子出幅

	2枚建	4枚建	6枚建
呼称幅	4.5尺	9尺	12尺
サッシW	1,235	2,600	3,510
障子出幅	585	645	570

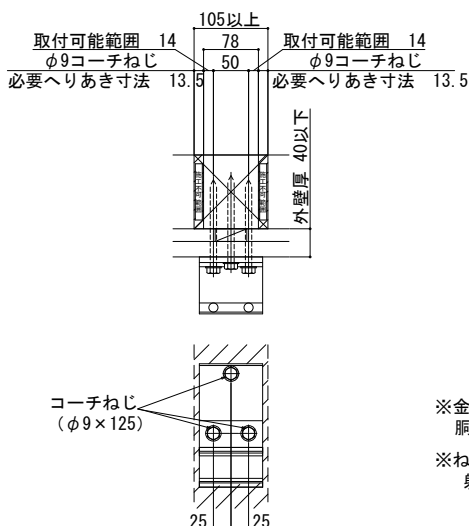
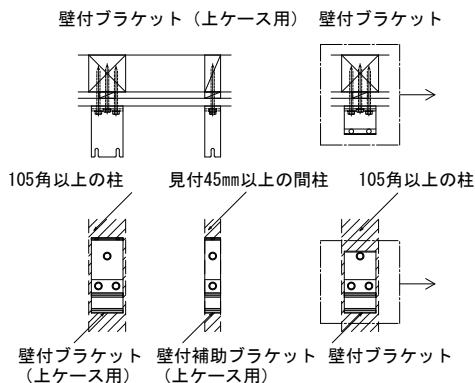
※ワイドオープン：2枚建テント角度：20° の場合、ワイドオープン障子上端からブラケット下端までの最小寸法は「約360mm」。

## ■施工可能な木造躯体について

オーニングはアーム展開時に風を受け、躯体に非常に大きな力がかかるため、壁付ブラケット、壁付ブラケット（上ケース用）は必ず105角以上の柱、または梁せい210mm以上の横架材に施工してください。壁付補助ブラケット（上ケース用）は210mm以上の横架材、または45mm以上の見付の柱・間柱に施工してください。また、天井付ブラケットは木造躯体には取付できません。

### ●柱へのブラケット施工の場合

※金属サイディングや通気工法で施工部に胴縁がない場合、施工できません



### ●横架材へのブラケット施工の場合

※金属サイディングや通気工法で施工部に胴縁がない場合、施工できません  
※ねじ長さが125mmありますので、躯体総厚に注意してください。

